
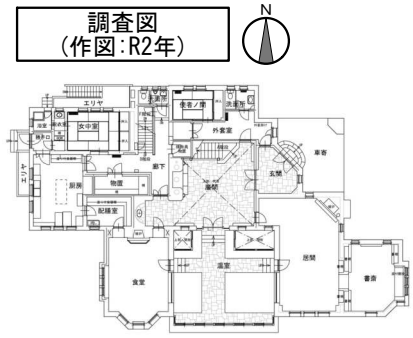


変遷		第I期 《創建時》																			
年代	明治期	大正期	昭和期												平成期		令和				
	M32 (1899)	T6 (1917)	S26 (1951)	S27 (1952)	S29 (1954)							H2 (1990)	H13 (2001)								
所有者	西園寺公望	池田成彬	池田家親族	帝国銀行	→ 名称変更	三井銀行							太陽神戸三井銀行	→ 名称変更	三井住友銀行						
古図面・古写真	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">古写真 (年代不明)</div>  <p>出典：立命館史資料センターHP</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; float: right;">調査図 (作図：R2年)</div> 																		
	規模	〈T12〉		〈S24〉	〈S27〉	〈S40〉	〈S47〉	〈S52〉	〈S54〉	〈S55〉	〈S56〉	〈S57〉	〈S59〉	〈S60〉	〈S62〉	〈H1〉	〈H3〉	〈H11〉	〈H19~20〉	〈H20〉	〈H23〉
改造・修理内容	間取等																				
	屋根																				
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物</li> <li>・建物、給排水衛生設備、電気設備、門塙、緑化施設</li> <li>・その他構築物</li> <li>・門塙、給排水衛生設備</li> <li>・門塙</li> <li>・門塙、空調設備</li> <li>・門塙、土工設備</li> <li>・電気設備、建物、オンシツ、ナイガイ</li> <li>・空調設備、その他構築物、門塙</li> <li>・門塙</li> <li>・建物</li> <li>・建物</li> <li>・電気設備、給排水衛生設備、警備設備、木造(へい)、金属造り(へい)、金属造り(シャッター/門扉、鉄柵)</li> <li>・1期(11月~)屋根補修工事</li> <li>・2期(2月~)谷樋取替え、建具補修</li> <li>・門塙、建物</li> <li>・屋外用炎センサー設置</li> </ul>																			
	*青字は修繕履歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部、瓦の取り替え【外仕上-2 ※JISマークよりS24~H15】</li> <li>・給湯ボイラー取替【設備-7 ※銘板よりS30年製造】</li> <li>・便器取替(1階洗面所等)【設備-3 ※商標よりS37~42年】</li> <li>・便器取替(2階浴室B)【設備-3 ※商標よりS44年以降】</li> <li>・暖房用ボイラー取替【設備-7 ※銘板よりS54年製造】</li> </ul>																			
		<p>&lt;時期不明な改修・修理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁の吹付タイル仕上【外仕上-1】</li> <li>・内壁、天井の塗装仕上【内仕上-1、2】</li> <li>・女中室浴槽の腰、浴槽、脱衣室の縁甲板【内仕上-5、6】</li> <li>・勝手口及び地下北側のスチール製建具【開口-5、6】</li> <li>・スチール製上げ下げ窓の網戸、一部アルミ製【開口-7】</li> <li>・建具金物の取り替え【開口-8】</li> <li>・網戸のSUS製網への張り替え【開口-9】</li> <li>・棚やタオル掛けの取り替え【造作-4】</li> <li>・煙突トップの取り替え【造作-6】</li> <li>・女中室脱衣所の洗面台取り替え【設備-2】</li> <li>・厨房のガス台、シンクの取り替え【設備-4、5】</li> <li>・呼釦の取り替え【設備-6】</li> </ul>																			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・茅葺き屋根 出典：『貴族の退場』昭和26年 西園寺公一著</li> <li>・隣荘を山手へ移築 出典：『大磯町文化財調査報告書 第37集 大磯のすまい(1)』平成4年3月25日</li> <li>・大正12年(1923)12月8日の池田自身の日記に「旧別荘建物を修理再築するに決し大工河栄に起工を命ず」との記載あり。どの建物に関する情報か不明</li> </ul>																			
	現存建物との照合・資料分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁：設計図では「コンクリート打面薄塗厚二分」、「薄塗色調の見本塗ニテ決定スルモノトス」とあり、色は不明。S11年(1936)の『実業の日本39(17)』には「クリーム色の壁」との記載があり、現況と異なる【外仕上-1】</li> <li>・屋根：設計図では「日本型瓦葺(栗色)」とあり、現況と異なる。S11年(1936)の『実業の日本39(17)』には「グリーン屋根瓦」との記載がある【外仕上-2】</li> <li>・内装仕上：設計図では内壁、天井は「プasterラフコート」とあり、現況と異なる【内仕上-1,2】</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;改修か否か不明な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小屋裏の間取り、天井高さの改修有無、内装材の新旧不明【間取-5、6、内仕上-7】</li> <li>・屋根葺き材の改修について不明【外仕上-2】</li> <li>・1、2階の襖の新旧不明【開口-4】</li> <li>・2階北、東面のスチール製格子(菱組)の新旧不明【格子-3】</li> <li>・温室の噴水について不明【造作-3】</li> <li>・オーニングの設置時期不明【造作-7】</li> <li>・厨房のレンジフード、ダクトの新旧不明【設備-8】</li> </ul> </div>																			
	復原考察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな改変はなく、当初の規模、間取りが残る</li> <li>・現況の外壁、内装仕上は後補のものだが、当初の仕上が下層に残ると推定される</li> <li>・一部の設備機器は後補のもの</li> </ul>																			

**変遷表について**

- ・建物の姿、形に関する情報のみ抽出して整理
- ・改造、修理はしているが実施時期が確定できていない内容はグレー